

## 企業景況

### 1 『法人企業景気予測調査』（財務省福岡財務支局調査結果）

(1) 北部九州地方の企業景況判断（平成18年1～3月期）

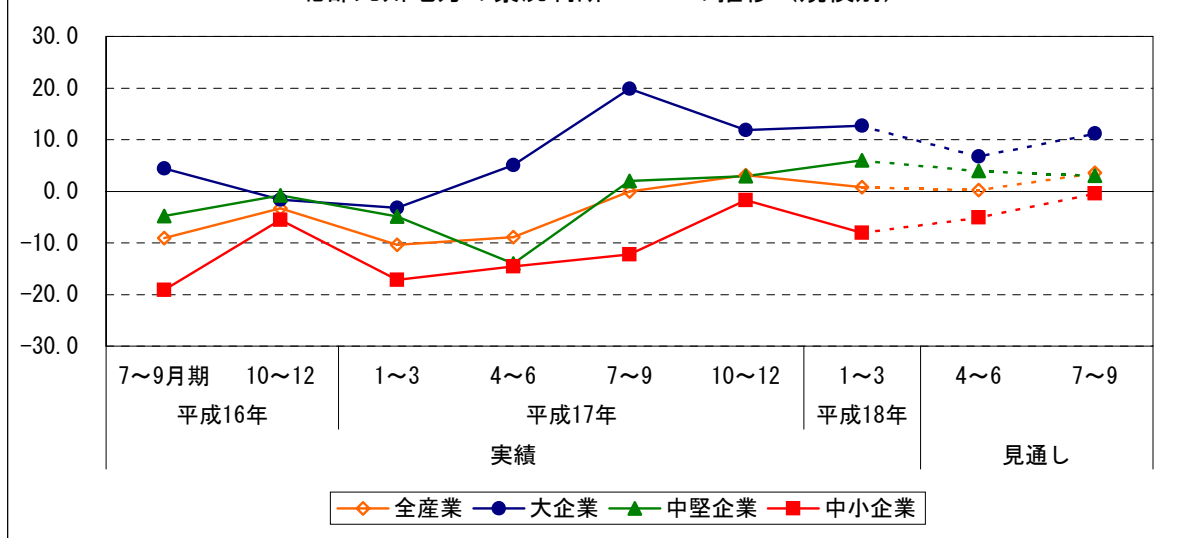
大企業、中堅企業は引き続き「上昇」超となっているが、中小企業では「下降」超となっている。

(原数値) [前四半期と比較して] (BSI: %ポイント)

| 法人企業景気予測調査      |         |     | 景況判断BSI |        |        |       |        |        |
|-----------------|---------|-----|---------|--------|--------|-------|--------|--------|
|                 |         |     | 全産業     | 業種別    |        | 規模別   |        |        |
|                 |         |     |         | 製造業    | 非製造業   | 大企業   | 中堅企業   | 中小企業   |
| 平成16年<br>(2004) | 7～9月期   | 現状  | ▲ 9.1   | 2.3    | ▲ 11.5 | 4.4   | ▲ 4.8  | ▲ 19.1 |
|                 | 10～12月期 |     | ▲ 3.3   | ▲ 7.0  | ▲ 2.5  | ▲ 1.6 | ▲ 0.8  | ▲ 5.5  |
| 平成17年<br>(2005) | 1～3月期   |     | ▲ 10.4  | ▲ 15.3 | ▲ 9.4  | ▲ 3.2 | ▲ 4.9  | ▲ 17.2 |
|                 | 4～6月期   |     | ▲ 8.9   | ▲ 10.4 | ▲ 8.5  | 5.1   | ▲ 14.0 | ▲ 14.6 |
|                 | 7～9月期   |     | 0.0     | 9.7    | ▲ 2.4  | 19.9  | 2.0    | ▲ 12.2 |
| 平成18年<br>(2006) | 10～12月期 |     | 見通し     | 3.1    | 14.7   | 0.3   | 11.9   | 2.9    |
|                 | 1～3月期   | 0.8 |         | 3.2    | 0.3    | 12.7  | 6.0    | ▲ 8.0  |
|                 | 4～6月期   | 0.2 |         | 2.1    | ▲ 0.3  | 6.7   | 4.0    | ▲ 5.1  |
|                 | 7～9月期   |     | 3.6     | 6.4    | 2.9    | 11.2  | 3.0    | ▲ 0.4  |

※ BSI = 「上昇」 - 「下降」社数の構成比

北部九州地方の景況判断BSIの推移（規模別）



#### 注) 調査の概要

- 調査の目的 企業活動の現状と先行き見通しに対する経営者の判断を調査し、経済・財政政策運営の基礎資料を得ることを目的として、統計報告調整法に基づく承認統計調査として年4回実施。
- 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自社記入を求める方法による。
- 調査時期 平成18年2月下旬～3月上旬（調査時点：2月25日）
- 対象期間 平成18年1～3月期及び3月末見込み、18年4～6月期及び6月末見通し、18年7～9月期及び9月末見通し。
- 対象企業数 北部九州3県（福岡県、佐賀県、長崎県）に所在する資本金1千万円以上（ただし、電気ガス・水道業及び金融・保険業は資本金1億円以上）の企業。  
対象企業：534社（うち、大企業（資本金10億円以上）が137社、中堅企業（1億円以上～10億円未満）が112社、中小企業（1千万円以上～1億円未満）が285社）。  
製造業 103社 非製造業 431社
- 回答企業数 大企業135社（回収率98.5%）、中堅企業100社（同89.3%）、中小企業237社（同83.2%）

## 企業景況

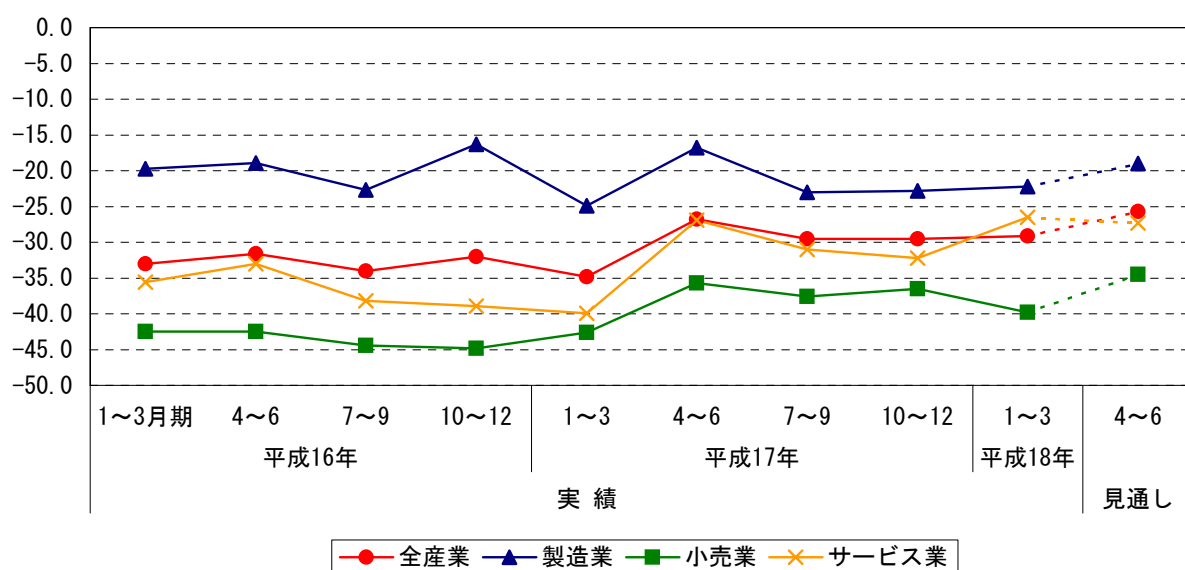
### 2 『九州地域中小企業景況調査』（九州経済産業局調査結果）

#### (1) 管内中小企業の業況判断D I（平成18年1～3月期）

- ア 全産業で▲29.1と、前期から0.4ポイント「悪化」超幅が縮小した。  
 イ 産業別では、「製造業」、「建設業」、「サービス業」で「悪化」超幅が縮小した。

|                 |         | 全産業   | 製造業   | 小売業   | サービス業 |
|-----------------|---------|-------|-------|-------|-------|
| 平成16年<br>(2004) | 1～3月期   | ▲33.0 | ▲19.7 | ▲42.5 | ▲35.6 |
|                 | 4～6月期   | ▲31.6 | ▲18.9 | ▲42.5 | ▲33.0 |
|                 | 7～9月期   | ▲34.0 | ▲22.7 | ▲44.4 | ▲38.2 |
|                 | 10～12月期 | ▲32.0 | ▲16.3 | ▲44.8 | ▲38.9 |
| 平成17年<br>(2005) | 1～3月期   | ▲34.8 | ▲24.9 | ▲42.6 | ▲39.9 |
|                 | 4～6月期   | ▲26.8 | ▲16.8 | ▲35.7 | ▲26.9 |
|                 | 7～9月期   | ▲29.5 | ▲23.0 | ▲37.6 | ▲31.0 |
|                 | 10～12月期 | ▲29.5 | ▲22.8 | ▲36.5 | ▲32.2 |
| 平成18年<br>(2006) | 1～3月期   | ▲29.1 | ▲22.2 | ▲39.8 | ▲26.5 |
|                 | 4～6月期   | ▲25.7 | ▲19.0 | ▲34.5 | ▲27.3 |

管内中小企業の業況判断D I の推移



#### 注) 調査の概要

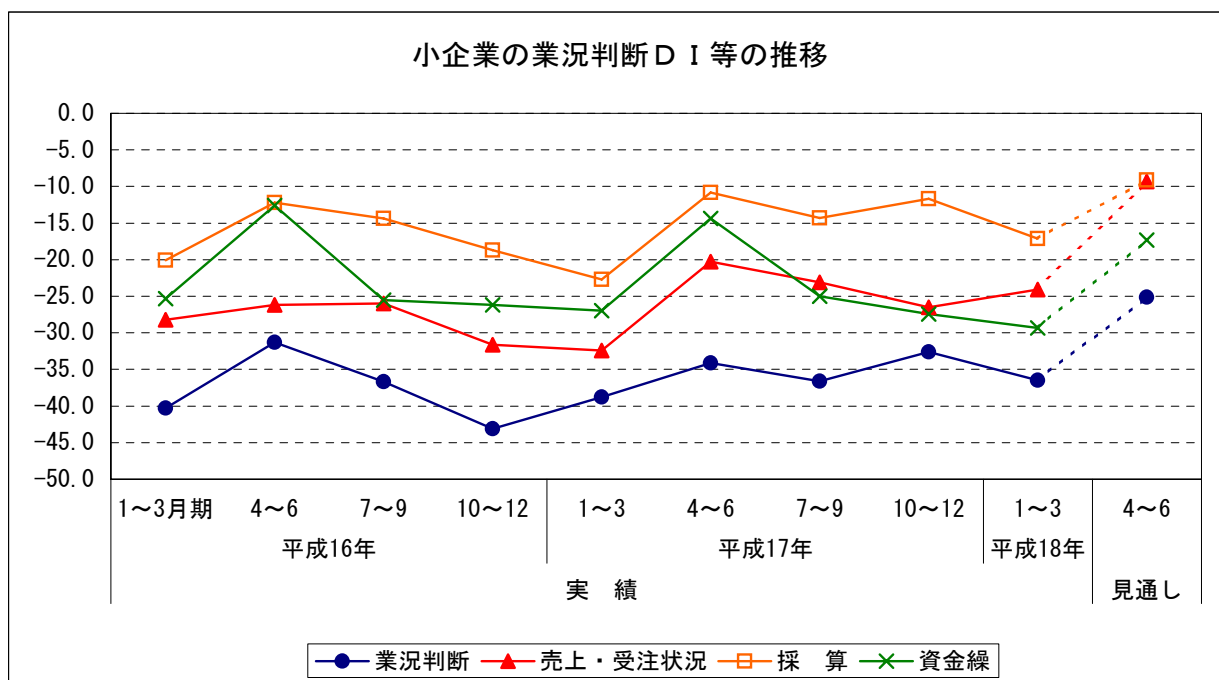
- 1) 調査時点 平成18年3月5日
- 2) 対象期間 平成18年1～3月期の現況判断及び平成18年4～6月期の見通し
- 3) 有効回答企業2,539社
- 4) 調査対象 製造業及び建設業（資本金3億円以下又は従業員300人以下）、卸売業（資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業）、小売業（資本金5千万円以下又は従業員50人以下）、サービス業（資本金5千万円以下又は従業員100人以下）

## 企業景況

### 3 『福岡県小企業動向調査』（国民生活金融公庫福岡支店調査結果）

- (1) 18年1～3月期の概況  
前期に比べ、業況判断DIは3.9ポイント低下、売上・受注状況DIは2.4ポイント上昇した。
- (2) 18年4～6月期の見通し  
今期に比べ、業況判断DIは11.4ポイント上昇、売上・受注状況DIは14.8ポイント上昇となっている。

|                 |         |     | 業況判断   | 売上・受注状況 | 採算     | 資金繰    |
|-----------------|---------|-----|--------|---------|--------|--------|
| 平成16年<br>(2004) | 1～3月期   | 実績  | ▲ 40.3 | ▲ 28.2  | ▲ 20.1 | ▲ 25.3 |
|                 | 4～6月期   |     | ▲ 31.3 | ▲ 26.2  | ▲ 12.2 | ▲ 12.6 |
|                 | 7～9月期   |     | ▲ 36.7 | ▲ 26.0  | ▲ 14.4 | ▲ 25.5 |
|                 | 10～12月期 |     | ▲ 43.1 | ▲ 31.6  | ▲ 18.7 | ▲ 26.2 |
| 平成17年<br>(2005) | 1～3月期   | 実績  | ▲ 38.8 | ▲ 32.4  | ▲ 22.7 | ▲ 27.0 |
|                 | 4～6月期   |     | ▲ 34.1 | ▲ 20.3  | ▲ 10.8 | ▲ 14.4 |
|                 | 7～9月期   |     | ▲ 36.6 | ▲ 23.1  | ▲ 14.3 | ▲ 25.0 |
|                 | 10～12月期 |     | ▲ 32.6 | ▲ 26.5  | ▲ 11.7 | ▲ 27.4 |
| 平成18年<br>(2006) | 1～3月期   | 見通し | ▲ 36.5 | ▲ 24.1  | ▲ 17.1 | ▲ 29.3 |
|                 | 4～6月期   |     | ▲ 25.1 | ▲ 9.3   | ▲ 9.1  | ▲ 17.3 |



注) 調査の概要

- 調査時点 平成18年3月10日
- 調査方法 郵送によるアンケート調査
- 調査対象 国民生活金融公庫福岡県内5支店取引先383企業
- 有効回答数 299企業 (有効回答率78.1%)  
 製造業 (従業員30人未満) 28企業、卸売業 (同10人未満) 22企業、小売業 (同10人未満) 101企業、  
 飲食業 (同10人未満) 37企業、サービス業 (同30人未満) 67企業、建設業 (同30人未満) 35企業、  
 運輸業 (同30人未満) 9企業

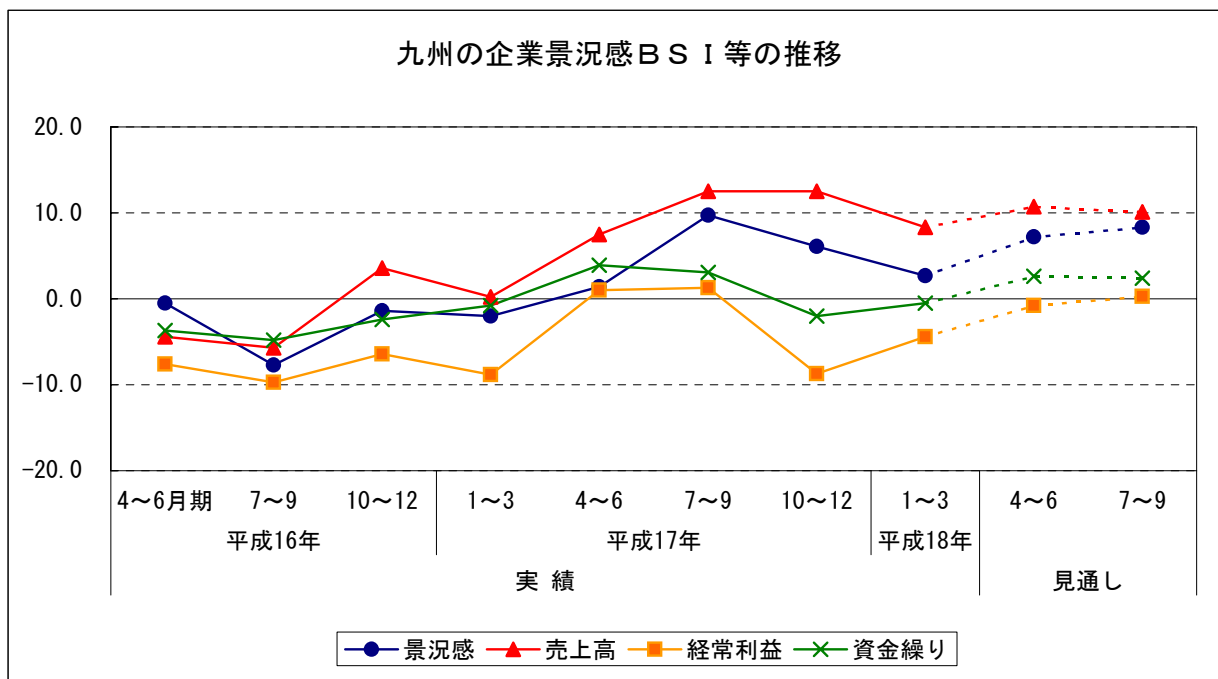
## 企業景況

### 4 『九州の経営動向調査』（西日本シティ銀行）

(1) 平成18年1～3月期の概況（前回調査比）

- ア 景況感：▲3.4ポイント悪化し、「好転」超幅を縮小した。
- イ 売上高：▲4.2ポイント悪化し、「好転」超幅を縮小した。
- ウ 企業収益：+4.3ポイント改善し、「悪化」超幅を縮小した。
- エ 資金繰り：+1.5ポイント改善し、「悪化」超幅を縮小した。

|                 |         | 景況感  | 売上高  | 経常利益 | 資金繰  |
|-----------------|---------|------|------|------|------|
| 平成16年<br>(2004) | 4～6月期   | ▲0.5 | ▲4.4 | ▲7.6 | ▲3.7 |
|                 | 7～9月期   | ▲7.7 | ▲5.7 | ▲9.7 | ▲4.8 |
|                 | 10～12月期 | ▲1.4 | 3.6  | ▲6.4 | ▲2.4 |
| 平成17年<br>(2005) | 1～3月期   | ▲2.0 | 0.2  | ▲8.8 | ▲0.8 |
|                 | 4～6月期   | 1.4  | 7.5  | 1.0  | 3.9  |
|                 | 7～9月期   | 9.7  | 12.5 | 1.3  | 3.1  |
| 平成18年<br>(2006) | 10～12月期 | 6.1  | 12.5 | ▲8.7 | ▲2.0 |
|                 | 1～3月期   | 2.7  | 8.3  | ▲4.4 | ▲0.5 |
|                 | 4～6月期   | 7.2  | 10.7 | ▲0.8 | 2.6  |
|                 | 7～9月期   | 8.3  | 10.1 | 0.3  | 2.4  |



注) 調査の概要

- 1) 調査対象：株式会社西日本シティ銀行の主要取引先880社（今回の回答社数386社，回答率43.8%）  
 地域別回答企業：福岡県309社（構成比80.1%）、福岡県外九州各県77社（同19.9%）  
 業種別回答企業：製造業101社（構成比26.2%）、非製造業285社（同73.8%）  
 規模別回答企業：大企業（資本金10億円以上）19社（構成比4.9%）、中堅企業（資本金1億円以上10億円未満）58社（同15.0%）、中小企業（資本金1億円未満）309社（同80.1%）
- 2) 調査方法：アンケート方式
- 3) 調査時期：平成18年3月1日
- 4) 調査事項：①業績総合判断 ②売上高 ③経常利益 ④資金繰り ⑤商品在庫 ⑥設備投資動向  
 ⑦採用状況 ⑧経営上の問題点

※景況動向はBSI方式で表示：BSIとは、「好転・増加・上昇」（前年同期比）の企業割合から「悪化・減少・下落」の企業割合を差し引いた指標。

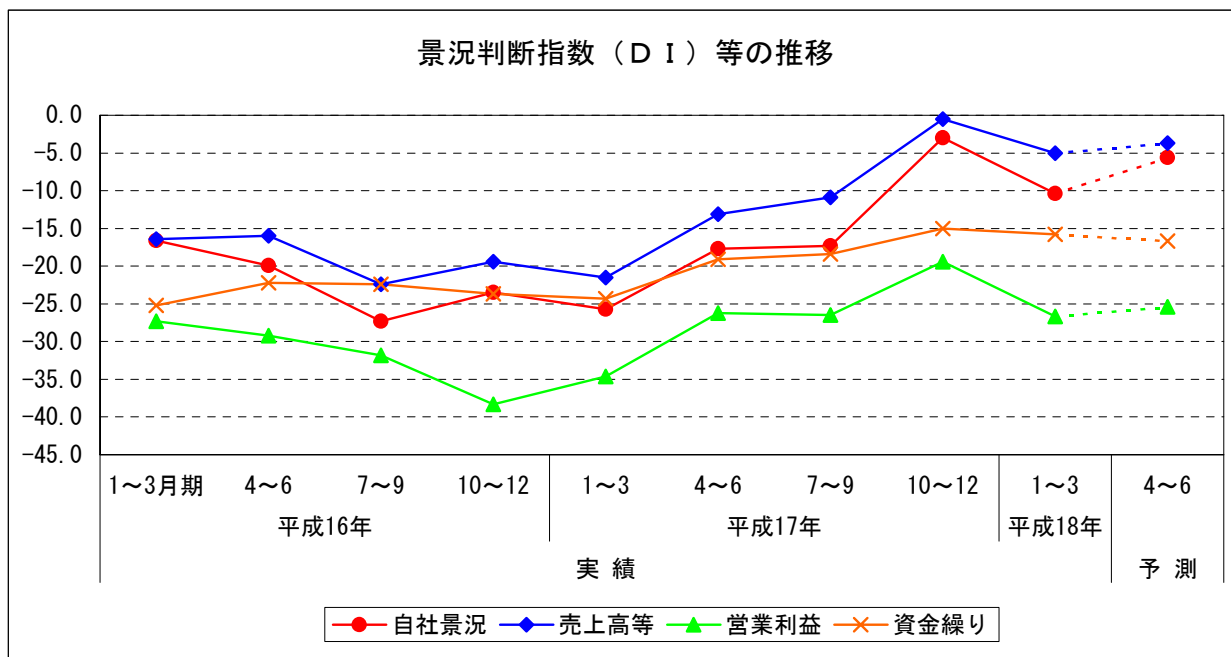
## 企業景況

### 5 『地場企業の経営動向調査』（福岡商工会議所調査結果）

(1) 平成18年1～3月期の概況

ア 自社景況：▲10.4となり、前期に比べマイナス7.4ポイント悪化した。

|                 |         | 自社景況  | 売上高等  | 営業利益  | 資金繰り  |
|-----------------|---------|-------|-------|-------|-------|
| 平成16年<br>(2004) | 1～3月期   | ▲16.6 | ▲16.4 | ▲27.3 | ▲25.2 |
|                 | 4～6月期   | ▲19.9 | ▲16.0 | ▲29.2 | ▲22.2 |
|                 | 7～9月期   | ▲27.3 | ▲22.4 | ▲31.8 | ▲22.4 |
|                 | 10～12月期 | ▲23.5 | ▲19.4 | ▲38.3 | ▲23.7 |
| 平成17年<br>(2005) | 1～3月期   | ▲25.7 | ▲21.5 | ▲34.6 | ▲24.3 |
|                 | 4～6月期   | ▲17.7 | ▲13.1 | ▲26.2 | ▲19.1 |
|                 | 7～9月期   | ▲17.3 | ▲10.9 | ▲26.5 | ▲18.4 |
|                 | 10～12月期 | ▲3.0  | ▲0.5  | ▲19.4 | ▲15.0 |
| 平成18年<br>(2006) | 1～3月期   | ▲10.4 | ▲5.0  | ▲26.7 | ▲15.8 |
|                 | 4～6月期   | ▲5.6  | ▲3.7  | ▲25.4 | ▲16.7 |



注) 調査の概要

- 調査目的：福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業へ提供し、企業経営の参考に資するものである。
- 調査時期：平成18年3月末時点
- 調査対象：当所会員企業を対象とし1,500社を任意抽出。回答数：543（回答率：36.2%）  
業種別回答企業数：建設業123社（構成比22.7%）、製造業94社（同17.3%）、卸売業130社（同23.9%）  
小売業56社（同10.3%）、運輸・倉庫業25社（同4.6%）  
サービス業115社（同21.2%）  
規模別回答企業数：中小企業498社（構成比91.7%）、大企業45社（同8.3%）
- 調査要領：四半期毎にアンケート用紙を郵送、前年同期比の回答を求めるもので、今回は平成18年1～3月期の実績、及び平成18年4～6月期の予想